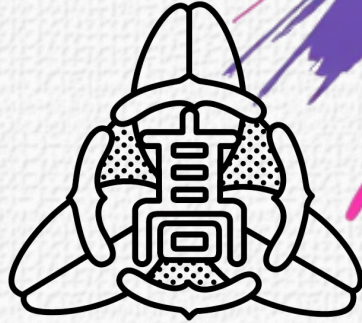
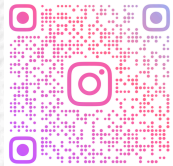


宮城県中新田高等学校
令和9年度学校案内



宮城県中新田高等学校

〒981-4294 宮城県加美郡加美町字一本柳南28
TEL : 0229-63-3022 FAX : 0229-63-3023
メール : nakani-h@od.myswan.ed.jp



公式Instagram



公式LINE



学校ホームページ

えがころ
ながころ
さあころ

『未来創造科』はじまります!

KAMI-TOWN MIYAGI

この学校案内は本校生徒が作成しました。

部活動



学校について

<校訓>
自主・誠実・協和

<教育目標>
 平和で文化的な民主社会を主体的に形成してゆく人間を理想とし、次の目標を掲げる。

- 心身ともに健康で、自ら学ぶ姿勢をもった積極豊かな人間を育てる。
- 自然と仲間と労働を愛する人間を育てる。
- 地域社会の発展に貢献しうる実践力をもった人間を育てる。
- 国際的視野に立ち、進展する社会を生きていく資質をもった人間を育てる。

宮城県・加美町に一つしかない【中新田高校】通称：NAKAKO（ナカコウ）。加美町の地に根差し、地域に支えられながら四千人を超える卒業生を輩出してきました。令和5年に迎えた創立50周年を機に『地域と共に、次の時代へ中新田高校』をスローガンとして新たに掲げ、日々地域に支えられ・自らも支えることができる生徒を育てています。

生徒会活動も盛んです！現在25名の生徒会は、年に2回の生徒総会をはじめ、地区総体に向けた壮行式の司会や進行を務めています。

他にも、年に1度県内の高校が一堂に集まる『高校生フォーラム』への参加や地域の秋まつりでの出店を行いました。学校外でも活躍できますよ！

生徒会長 石橋 優那さん

他の学校とはちょっと違うのが、学校設定教科「地域創造学」があること！この授業では、中新田高校のある宮城県・加美町にある特有の資源・文化などについて知識や理解を深め、自分たちの得意なことや興味・関心を用いながら、地域の課題解決に挑戦します。社会で即生かせるスキルを身につけることができますよ！

英語科・美術陶芸部 千葉 倫子先生

学校設定教科『地域創造学』

<地域創造学>
 年間を通して加美町ならではのスポーツを体験します。冬季には、栗葉山の麓にある温泉の上をスノーシューで歩く体験を行います。

<地域創造学>
 地元で廃棄される予定だった食材を使用したコロッケを作り、さまざまな場所で販売しました。地元農家さんのお野菜で作った手作りコロッケは、とても喜ばれました。

行事

<体育祭>
 生徒が好きな行事ランキングを文化祭と争うのが体育祭！本番前はクラスTシャツを決めたり、競技の練習をしたりと忙しいですが、各クラスが団結し、超盛り上がりです！

<ドラゴンカヌー大会>
 夏に加美町で行われる「ドラゴンカヌー大会」には、生徒も先生も参加し盛り上がり！この大会への出場のために、授業でも体験や練習を行います。

地域に飛び出すような活動は、わたしたちが学生の頃にはなかった経験。失敗も成功も含めて、町内外のさまざまな人たちと関わりながら、街を活気づけてくれると期待しています！

そのために、観光・スポーツ等、いろいろな面でコラボしましょう！今年は何んなプロジェクトが生まれるのか、地域ぐるみで応援しています。

加美町観光まちづくり協会 会長 朝川 忠俊さん

「全国で初めて高校生が屋内ドローンショーを行った」高校であるNAKAKO！近隣の小・中学校、放課後児童クラブ等でショー開催のご依頼をいただき実施してきました。部活動に所属していても、『ドローン・ラボ』という放課後活動に参加すれば、ドローンショーのためのプログラミングスキルを得ることができます。

社会科・バスケット部 丹代 大輝先生

<地域創造学>
 プログラミングやウェブサイトの構築等、デジタルスキルを身につける取り組みを行っています。写真は、インドア・ドローンショーを実施した授業の様子です。

<地域創造学>
 実際に自衛隊や消防・役場の防災担当の方々をお迎えし、リアルな防災・災害支援の技術を学びます。

全国大会常連！カヌー部

中新田高校伝統の部活動、カヌー部に所属しています。部活動では心身ともにハードに鍛えられていますが(笑)、町を中心に流れる鳴瀬川でカヌーを漕ぐのがやっぱり最高です！

高校から始める人ももちろんいますよ。インターハイや国スポ出場に向けて、毎日トレーニングに励んでいます。

カヌー部 部長 佐々木 希さん

<地域とのコラボ商品>
 加美町の公認キャラクター「かみーご」にちなんだ商品を地域のパン屋さんと開発・販売しました。

県外から入学しました！

高校生から地元を離れることは不安もありましたが、今は地域のみなさんに支えていただきながら一人暮らしを充実させています。レストラン「ピッチャーネ」さんに作っていただく夕飯やお弁当が毎日の活力です！カヌー部に入り、勉強・暮らし・部活と忙しい毎日ですが、友達と過ごす学校生活・加美町での暮らしどちらもたくさん楽しみたいと思います！

全国募集で入学した 堀尾 悠さん・松谷 千和さん

<地域創造学>
 2年生ではロードバイクに乗る体験を行い、3年生では地域の観光資源を取り入れながら、風景を楽しむサイクルツアーのコースを設定し、実際にお客さまを迎えてツアーを行うプロジェクトに挑戦しました！

卒業生より

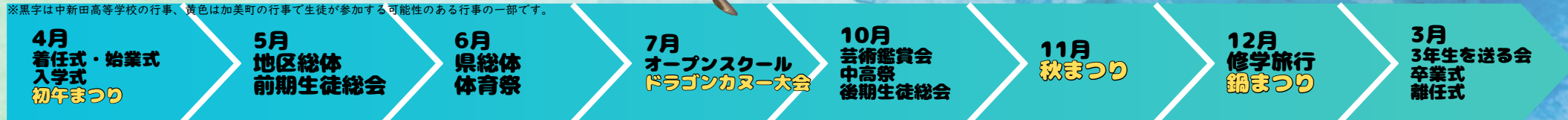
お仕事鑑の作成（地域産業1の授業で作成している加美町内の企業や人々を紹介するWebサイト）で今の会社を訪問しました。高校時代の経験から、周囲と協力しながら成長できる環境の大切さを学び、その軸で現在の職場を選びました。実際に協調性や主体性を活かして働けており、やりがいを感じています。

(株)本橋製作所 東北工場 (令和6年度卒業生) 佐々木 愛陸さん

地域産業で「魅力的な観光ツアーづくり」を行い、それをもっと突き詰めていきたいと考え、進学先を決めました。現在は、地域社会が抱える多様な課題を、多角的な視点から分析し、地域との関わりを詳しく見て、どのように良くしていけばいいのが学んでいます。今後それらを活用して実際の課題解決に取り組みたいと思います。

東北学院大学 地域総合学部 地域コミュニティ学科 1年生 (令和7年度卒業生) 宮澤 桜花さん

年間行事



※黒字は中新田高等学校の行事、黄色は加美町の行事で生徒が参加する可能性のある行事の一部です。